## 随意契約結果及び契約の内容

業	矜		の	名		称	令和5年度八代港浚渫土砂有効活用検討業務	
	業	※ 移	<b>秀</b> 櫻	Æ 5	更		業務計画 計画準備 1式 浚渫土砂有効活用方策の検討 資料収集・整理 1式 施工方法及び調査項目等の検討 1式 環境影響調査の検討 1式 結果の整理 1式 協議・報告 3回 成果物 業務完成図書作成 1式	
びし	こそ	ΟĒ	折 属	す	る部	局	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本港湾·空港整備事務所長 宮本 由郎 熊本県熊本市川尻2-8-61	
契	糸	約 年		月		目	令和5年10月6日	
契	糸	約 業		者		名	(一社)水底質浄化技術協会	
契	約	業	者	の	住	所	東京都中央区入船3-10-9	
契		約			金		7,205,000円(税込み)	
予		定		価		格	7,590,000円(税込み)	
随意理	意契約	うに、	よる	こと	とし	た 由	本業務を実施するにあたり、カルシア改質士による港湾等における通用事例の収集及び中仕切堤築造における課題等を考慮し、カルシア改質士の環境に配慮した最適な有効活用方法を検討するという総合的な知見及び専門的技術力が必要となるため、受注業者に対しては、1. 予定技術者の経験および能力(技術者資格、業務執行技術力等)、2. 適切な業務実施方針(業務理解度、業務実施手順等)、3. 特定テーマに対する技術提案(的確性、実現性)等の観点からプロポーザルの提出を求めたものである。 建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、一般財団法人水底質浄化技術協会が最適であると判断されることから、上記業者と会計法第29条の3第4項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。	質見支な計り 人名
業		務			場		_	
業		種		区		分	建設コンサルタント等	
履	行	期	間	(	自	)	令和5年10月6日	
履	行	期	間	(	至	)	令和6年2月29日	
備						考		